

機械器具(01) 手術台及び治療台
一般医療機器 婦人科用診療・処置台 36065000

アトム診察台 ES-450

【警告】

<使用方法>

- 1) 本品の作動範囲内に人がいたり、機器類があると危険なため、作動させる場合は、安全を確認してから操作すること。
[作動範囲内に障害物があると、破損やけがの原因になる。]
- 2) 本品を設置する場合は、必ずアジャスターを調整し、床面に密着させること。本品を確実に設置されない場合は、危険なので絶対に作動させないこと。

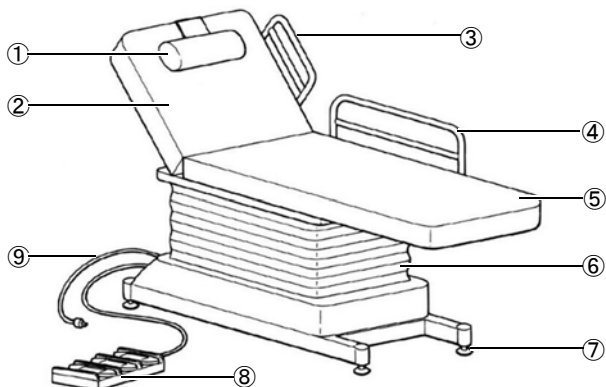
【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

- 1) 高周波を発生する機器を、本品の周辺で使用しないこと。
[医用電気メスや携帯電話等の高周波を発生する機器を、本品の作動中に周辺で使用すると、電波障害による誤作動の原因になる。]

【形状・構造及び原理等】

1. 構成



番号	名 称	番号	名 称
①	枕	⑥	昇降部カバー
②	背板マット	⑦	アジャスター
③	サイドレール(S)	⑧	フットスイッチ
④	サイドレール(L)	⑨	電源コード
⑤	台マット		

寸法・重量・仕様

寸法:幅 60 奥行 190 高 42～92cm(台マット上面)
重量:約 95kg
背板傾斜角度:0～70°

2. 電氣的定格

[AC 電源]
定格電圧:100V
周 波 数:50/60Hz
消費電力:800/600VA

3. 機器の分類

- (1) 電撃に対する保護の形式による分類 クラス I 機器
- (2) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類 B 形装着部

4. 作動原理

フットスイッチの操作により、台および背板が電動油圧駆動で昇降および傾斜する。

【使用目的又は効果】

本品は、婦人科領域の診察および処置時に、女性の体位を適切な位置に支持するために用いる調節可能な診療・処置台である。

【使用方法等】

- (1) 電源スイッチを ON にする。
- (2) フットスイッチの「診察/開始」スイッチを踏み、あらかじめ記憶設定されている台の高さと背板の傾斜角度まで作動させる。
- (3) 希望する診察体位になるまで、フットスイッチの「台の UP/DOWN」「背の UP/DOWN」で台の昇降、背板の傾斜を行う。
- (4) 「診察/終了」スイッチを踏むと、台が最低位まで自動下降し、背板が終了角度になる。

※あらかじめ設定する台の診察高さと背板の診察角度、終了角度は本体ベース部の各々の設定ダイヤルで設定する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 本品の動作電圧範囲(AC100V±10%)外では使用しないこと。
- 2) 電源コンセントの位置は、本品の近くで電源コードに人が触れない位置を選び、機器 1 台ごとに専用のコンセントを用いること。また、アースを確実にとるために、電源コードは正しくアースされた 3 芯接地型コンセントだけに接続すること。
- 3) 延長コードを使用しないこと。
- 4) 本品が正常に動作しないときは、すぐに使用を中止すること。
- 5) 過度の負荷を加えたり、無理な使用をしないこと。
- 6) 機器に異常がある場合や破損している場合は「使用禁止」と明示し、使用しないこと。
- 7) 本品を布などで覆った状態で使用しないこと。
[過熱して火災や感電の原因になります。]
- 8) フットスイッチは、同時に2つ以上踏まないこと。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間:6 年[自己認証データによる]
保管条件:以下の条件下で保管すること。
保管温度 -10～60℃
相対湿度 30～75%(結露なきこと)

【保守・点検に係る事項】

[使用者による保守点検事項]

- 1) 点検
毎回の使用の前に、各部件の基本的な機能作動を確認すること。また、3 ヶ月を目安に各機能の確認をすること。点検項目は取扱説明書を参照すること。

[業者による保守点検事項]

1 年に 1 度を目安に定期点検を実施すること。
詳細については弊社または納入業者にご相談ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

アトムメディカル株式会社

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1
TEL: 048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)